島根会場版ご案内

主催:ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会(THInet)& 群馬大学情報学部伊藤賢一科学研究費プロジェクト

共催:松江市子ども未来勉強会(代表:田草雄一)

後援:島根県教育委員会、松江市教育委員会、日本小児科学会島根地方会

島根県小児科医会、島根県東部小児科医会、開星中学校高等学校

教師・教育関係者・学校医・医療関係者・ネットアドバイザー と ネット依存問題に関心を寄せている皆さんへ ネット・ゲーム依存傾向の子どもへのアプローチ研修会(ご案内) ~今後、学校で求められるネット依存問題予防教育への提起~

本研修会はネット・ゲーム依存問題に焦点をあて、問題を社会的・教育的な視点で考えていくことを目的として開催します。「なぜハマりこむのか」、魅力的なアプリとそのしくみ、個人的要因や家族との関り、社会的背景等、特にアウトリーチ(訪問ケア)の子どもたちの現状について理解を深めます。また、対応するための教育的なアプローチについて「シティズンシップ教育」の視点から、講演者の実践を踏まえお話しします。

「ネット依存予防教育」のモデル授業に関しては、授業や講演ですぐ使えるパワーポイントのスライドデータ (有料)を提供します。

2022 年度研修会の特徴

① コロナ禍の状況も考慮しつつ、全国どこからでも参加が可能で、本部と各地域会場での対面形式をオンラインで結び、さらに個人オンライン参加を組み合わせたハイブリット・タイアップ型の研修会です。

《本部(主催者会場 2 カ所)、全国 10 数地域会場(共催団体)を 2 回線のオンラインで結ぶ双方向型運営》

② ネット依存当事者から、また、ネット依存傾向生徒への指導経験を踏まえての講演、ネット・ゲーム依存の社会学的、教育学的視点から各専門家が講演します。

[日 時] 2022年6月5日(日) 開場 9:10 研修 9:30~16:00

【本部会場】A. 埼玉県さいたま市「さいたま共済会館」

(主催:THInet 内容・教材開発委員会 共催:子どもとメディア関東 他)

B. 群馬大学情報学部

(主催:情報学部伊藤賢一 科研費PT 共催:NPO法人ぐんま子どもセーフネット活動委員会)

【島根会場】

定員 60名(先着順) 松江市市民活動センター(スティックビル)5階交流ホール 〒690-0061 島根県松江市白瀉本町 43 STIC

★9:10 **に開場**し、受付を開始します。

- ★昼食は(1階の飲食店を除く)会場では禁止します。1階の飲食店または近隣をご利用ください。
- ★新型コロナ感染対策のため、1) 必ずマスクをご着用ください。2) 体調のすぐれない方はご来場をお控えください。3) 定員は会場の定数の 50%に設定しております。4) 会場内での食事を禁止します。

☆島根実行委員長 松江市子ども未来勉強会 代表 田草雄一 (ぽよぽよクリニック院長)

☆連絡先メールアドレス smile@poyopoyo.jp (当日の緊急連絡にもお使いいただけます)

*島根会場は、研修会終了後 4時から4時半に松江市子ども未来勉強会の交流会を開催します。 まだ、加入されていない方も是非ご参加下さい。

【参加費】 2,000円(内訳:受講料 1000円、資料冊子 1000円)

希望者への有料頒布

①ネット依存予防教育スライド(小・中・高校版)

②他講演者のスライド 4編他

1000円

著作権の同意書提出と代金支払 確認後、「メールギガ便」で発送

【参加方法別参加費支払い方法】

島根会場参加者 ⇒ 会場受付でお支払いください。 ※オンライン参加者は振込。

【参加申し込み方法と締め切り】

参加申込: 全員以下の URL または QR コードから Google の

「参加申し込みフォーム」に必要事項を入力してください。

申し込み先: https://forms.gle/vKpHtw8XCVrVrAkz5

申込締切:★会場参加 5月22日(日) 先着順 定員 60名(会場定数の50%)

★オンライン参加 5月22日(日) ↓ 会場が定員に達してもオンラインで参加可

*申し込み後、参加方法の変更が生じた場合は、必ず下記のメールにてご連絡ください。

ネット依存 1日研修会プログラム

2022年6月5日(日) 総合司会		野さと子	
時程		内容	講演者
9:10~ 9:30	20	開場•受付	
9:30~ 9:35	5	開講式 (会場毎 と オンライン)	
9:35~10:15	40	伊藤科研大規模調査からみえてきたネット依存・ネット健康被害全体像	大谷良光
10:15~11:00	45	ネット・ゲーム依存にハマるしくみと社会的・個人的要因	伊藤賢一
		~子どもがハメられる最新アプリや機能~	
11:10~12:00	50	アウトリーチ(訪問ケア)で散見する子どもたちのネット依存傾向	戸高成人
		~相談対応実践事例と調査から学ぶこと~	
12:00~12:20	20	会場毎に:質問と意見交換 オンライン:グループ毎に質問と意見交換	矢野さと子
12:20~13:20	60	昼食休憩【島根会場では、1 階の飲食店を除く会場での食事を禁止します】	
13:20~13:50	30	ネット依存 者 の当事者から	Fish 団体
13:50~14:20	30	ネット依存者・ネット依存傾向者へのアプローチ	本間史祥
14:30~15:30	60	ネット依存予防教育(中学生を対象にして)《小学校版、高校版有り》	本間史祥
		~「シティズンシップ教育」の視点から~	
15:30~15:45	15	研修会のまとめ 「学校と学校医等の連携によるネット依存問題予防教育と啓発」	田草雄一
15:45~16:00	15	連絡(著作権について等)	大谷良光
16:00~16:30	30	【島根会場のみ】松江市子ども未来勉強会の交流会(飲食なし)	

講師:大谷良光 THInet 共同代表、内容·教材開発委員会委員長、青森大学客員教授·元弘前大学教育学部教授

伊藤賢一 同上 共同代表、群馬大学情報学部 教授、社会学博士

田草雄一 同上 筆頭副代表、外来小児科学会理事・同園学校保健委員会委員長、医学博士

戸高成人 同上 副代表、NPO 法人ネットポリス鹿児島理事長

本間史祥 同上 副代表、内容•教材開発委員会筆頭副委員長、青森市公立中学校教諭

【問合せ(当日も可)】メールのみ➤ smile@poyopoyo.jp(ぽよぽよクリニック田草雄一)

主催:ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会(THInet) 内容・教材開発委員会

: 群馬大学伊藤賢一科学研究費PT (代表: 群馬大学情報学部教授•伊藤賢一)—

コロナ感染状況により、会場での開催ができない場合は、すべてオンラインでの実施となります。